

2026 年度（令和 8 年）入学
名古屋市立大学大学院芸術工学研究科
博士前期課程 B 類（芸術工学専攻）

入 学 試 験 問 題

小 論 文 （ 60 分 ）

【 注 意 事 項 】

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は表紙を含め 2 枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙は 1 枚配布します。
解答用紙には、受験番号、氏名を記入してください。
- 4 この冊子のどのページも切り離してはいけませんが、余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子は回収します。問題冊子は持ち帰ってはいけません。

小論文

【設問】

資料1を読んで以下の問いに答えなさい。

1. 資料1で説明されている内容を100文字程度で簡潔に要約せよ(ただし句読点も1文字とする)。
2. 今後さらなる様々な技術が急速に展開する中、ものと暮らしの関係を考える上で必要なことは何か、筆者の論点をもとに、あなたの考えについて立場を明確にした上で、具体的な例示とともに400～600文字程度で述べなさい(ただし句読点も1文字とする)。

資料1の出典：『日本のデザイン』（原研哉、岩波書店、2011）、PP. 42-49- に加筆